

メディカルサポートが高校野球選手の身体機能・障害予防意識に与える影響について

研究の概要

過去1年間に渡り3ヶ月に1回の頻度で高校野球選手のメディカルサポートを行なった際に得られたデータを使用し、メディカルサポート開始時と1年後で高校野球選手のスポーツ障害の有無、身体機能、障害予防に対する意識を後方視的に比較し、メディカルサポートが高校野球選手のスポーツ障害の有無、身体機能、障害予防に対する意識にどのような変化を与えるのか調査します。

研究対象

平成27年5月～平成28年5月の期間に三重県内の県立高校硬式野球部に所属する選手40名を対象に研究を行います。

研究の意義

メディカルサポートが高校野球選手のスポーツ障害の有無、身体機能、障害予防に対する意識にどのような変化を与えるのかを明らかにすることで、スポーツ障害の発生率低下や症状増悪の予防や長期間の競技休止の対策につながると考えます。

研究の方法

平成27年5月～平成28年5月の間にメディカルサポートを行った際に得られたデータから、身体機能、障害予防に対する意識を後ろ向きに調査し、比較検討します。

身体機能、障害予防に対する意識は以下のデータを使用します。

身体機能：障害の有無や部位・程度、肩・肘関節機能、腰部機能、下肢柔軟性

障害予防に対する意識：ストレッチの頻度、障害予防を意識しているか、怪我をした際に指導者に報告しているか

研究者氏名

本研究は、主体会病院総合リハビリテーションセンターに所属する理学療法士 葛西俊弘が担当します。

個人情報に対する配慮

メディカルサポートの効果検証のための評価として使用されたデータをもとに研究利用させていただきます。院内に保管している選手の個人情報は院外に出ることがないように厳重に保管しています。また、研究に利用するデータは選手個人が特定されない方法で利用させていただきます。保管している基本情報、身体機能、障害予防に対する意識についてお知りになりたいときや、それらを使用してほしくないときには以下の連絡先までご連絡いただけましたら、対応させていただきます。

研究計画書及び研究方法に関する資料の入手・閲覧方法

研究計画書及び研究方法についてお知りになりたい場合には、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲で資料の提供または閲覧していただくことができるようにいたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

主体会病院 総合リハビリテーションセンター 理学療法士 葛西俊弘

TEL：059-354-1771 FAX：059-354-0755